



平成 30 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 三菱商事株式会社
代表者名 代表取締役 社長 垣内 威彦
(コード:8058、東証第 1 部)
問合せ先 広報部 報道チームリーダー
吉田 達矢(03-3210-2007)

通期連結業績と前期実績との差異および通期個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月期通期連結業績につきまして、前期実績との差異が生じましたので、下記のとおりにお知らせいたします。また、平成 30 年 3 月期通期個別業績につきまして、前期実績との差異が生じましたので、下記のとおりにお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期 通期連結業績と前期実績との差異

	収益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者 者に帰属する 当期利益	基本的 1 株当たり 当期利益
前 期 実 績 (A) 平成 29 年 3 月期	百万円 6,425,761	百万円 601,440	百万円 480,074	百万円 440,293	円 銭 277.79
今回発表業績(B) 平成 30 年 3 月期	7,567,394	812,722	610,416	560,173	353.27
増 減 額 (B - A)	1,141,633	211,282	130,342	119,880	75.48
増 減 率 (%)	17.77%	35.13%	27.15%	27.23%	27.17%

2. 平成 30 年 3 月期 通期個別業績と前期実績との差異

	売上高	経常利益	当期純利益
前 期 実 績 (A) 平成 29 年 3 月期	百万円 5,216,706	百万円 103,707	百万円 127,805
今回発表業績(B) 平成 30 年 3 月期	5,233,193	354,576	364,143
増 減 額 (B - A)	16,487	250,869	236,338
増 減 率 (%)	0.32%	241.90%	184.92%

3. 差異が生じた理由

(平成 30 年 3 月期 通期連結業績と前期実績との差異)

当社の平成 30 年 3 月期通期連結業績は、ローソンの子会社化や資源価格の上昇などにより収益は前期実績を上回る結果となりました。また、「市況系」「事業系」双方の巡航利益が増加したことなどにより税引前利益及び当期利益は前期実績を上回る結果となりました。

(平成 30 年 3 月期 通期個別業績と前期実績との差異)

当社の平成 30 年 3 月期通期個別業績は、関係会社からの受取配当金の増加などにより、経常利益及び当期純利益は前期実績を上回る結果となりました。

以 上